

## 日本のファッション雑誌 ランキング発表

\*書店・コンビニ実売

ファッション誌シェア

13年連続No.1

スウィート

オトナミュージック

モノマックス

『sweet』『otona MUSE』が前期比伸長率アップ! 『MonoMax』12年連続モノ雑誌No.1

一般社団法人日本ABC協会より、2022年下半期(7~12月)の雑誌販売部数が2023年5月19日(金)に発表されました。同協会に参加する男性・女性ファッション雑誌の販売部数(※1)において、株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)は、ファッション誌の市場占有率が27%となり、13年連続でトップシェアとなりました(※2)。前期比(2022年上半期、1~6月)では雑誌『sweet(スウィート)』(月間平均販売部数66,394部)の伸長率が113%、『otona MUSE(オトナミュージック)』(58,249部)の伸長率が115%となり部数を伸ばしています。

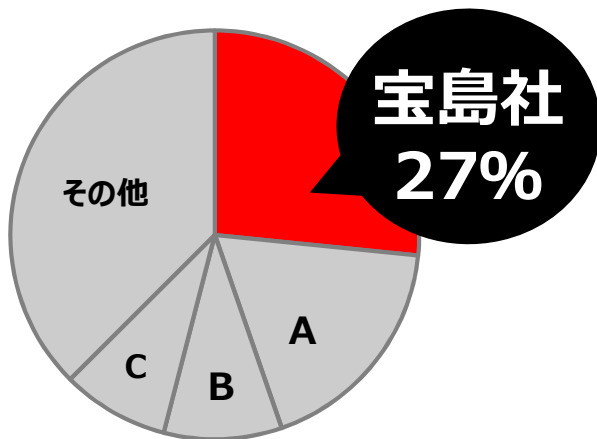
また、モノ雑誌『MonoMax(モノマックス)』(67,514部)はモノ・トレンド情報誌カテゴリで1位となり、好調を維持。12年連続モノ雑誌1位となりました。

宝島社は、2010年以降に『リンネル』『GLOW』『otona MUSE(オトナミュージック)』『大人のおしゃれ手帖』『& ROSY(アンド ロージー)』『MonoMaster(モノマスター)』『素敵なあの人』の7誌を創刊。今後も雑誌出版のリーディングカンパニーとして、業界を盛り上げていくことに尽力してまいります。

※1 自社ECサイト販売分も含む

※2 日本ABC協会 雑誌発行人レポート2022年下半期(7~12月)より

\*書店・コンビニ実売

13年連続  
ファッション誌トップシェア

A社...18% B社...9% C社...8%

※ABC公査に参加している

【男性】ヤング誌・ヤングアダルト誌・ミドルエイジ誌  
【女性】ティーンズ誌・ヤング誌・ヤングアダルト誌・ミドルエイジ誌・シニア誌の合計を出版社別で構成

スウィート

Sweet

伸長率113%



オトナミュージック

otona MUSE

伸長率115%



モノマックス

MonoMax

モノ・トレンド情報誌  
カテゴリ1位  
12年連続モノ雑誌  
No.1

データは、日本ABC協会 雑誌発行人レポート2022年下半期(7~12月)より。

日本ABC協会が発表する部数は、発行部数ではなく実際に売れた実売部数です。